

2019年度「安全重点施策」実施計画表

【安全目標】

平成29年度～33年度(5年間)の定量的目標  
・死亡事故を5年間発生させない

【安全重点施策】

- ①人身・車内事故の根絶
- ②有責事故の半減(30年度18件)/自損接触事故の半減(30年度16件)
- ③乗降時、着席・離席時および児童・高齢者の安全確認
- ④安全のための投資実施(車両更新)
- ⑤安全教育の実施

上段…○は「計画」 下段…実施できたら●

No	安全重点施策	具体的な取組み	推進責任者	上段…○は「計画」 下段…実施できたら●												実施内容	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	人身・車内事故の根絶	・事故分析にもとづく注意喚起 ・適診時、事故DVDやドラレコ視聴の実施 ・安全運転中央研修所への参加	渡辺・北澤	○						○					○		一般診断10名受講 適齢診断 2名受講
2	有責事故の半減(30年度18件) 自損接触事故の半減(30年度16件)	・点呼時の徹底 ・事故分析にもとづく注意喚起 ・ヒヤリハット発生地点のハザードマップ作成 ・無事故表彰の実施	渡辺・北澤		○						○			○		○	事故減点に伴い注意喚起 秋の全国交通安全運動に参加
3	乗降時、着席・離席時および 児童・高齢者の安全確認	・車内アナウンスによる注意喚起 ・慎重な目視確認の励行	渡辺・北澤			○						○			○		車内事故防止キャンペーン参加
4	安全のための投資実施 (車両更新)	・貸切大型車両1台購入 ・廃止代替車両2台購入	渡辺・北澤			○									○		貸切車両1台納車
5	安全教育の実施	・労基法、改善基準告示の再徹底 ・健康管理の周知 ・ドライブレコーダーの映像の活用 ・デジタコデータの活用 ・ヒヤリハット報告書の活用 ・事故・故障等を想定した訓練 ・救命救護 ・緊急停止システムの実務	渡辺・北澤			○				○				○			乗務員指導教育実施(33名受講)

